



2019年8月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年1月10日

上場会社名 株式会社トーセ

上場取引所 東

コード番号 4728 URL <https://www.tose.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 康人

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員コーポレート本部長 (氏名) 中川 尚樹

TEL 075-342-2525

四半期報告書提出予定日 2019年1月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年8月期第1四半期の連結業績(2018年9月1日～2018年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-----|------|------|---|------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年8月期第1四半期 | 852 | 18.8 | 58 | | 35 | | 34 | |
| 2018年8月期第1四半期 | 717 | 28.0 | 47 | | 36 | | 38 | |

(注) 包括利益 2019年8月期第1四半期 36百万円 (%) 2018年8月期第1四半期 25百万円 (%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年8月期第1四半期 | 4.52 | |
| 2018年8月期第1四半期 | 5.12 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2019年8月期第1四半期 | 6,733 | 5,767 | 85.4 |
| 2018年8月期 | 6,914 | 5,898 | 85.0 |

(参考) 自己資本 2019年8月期第1四半期 5,750百万円 2018年8月期 5,878百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2018年8月期 | | 12.50 | | 12.50 | 25.00 |
| 2019年8月期 | | | | | |
| 2019年8月期(予想) | | 12.50 | | 12.50 | 25.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年8月期の連結業績予想(2018年9月1日～2019年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-------|------|------|------|------|------|-----------------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 1,740 | 7.9 | 137 | | 107 | | 104 | | 13.81 |
| 通期 | 5,327 | 17.9 | 271 | 18.6 | 332 | 24.2 | 192 | 2.4 | 25.46 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2019年8月期1Q | 7,763,040 株 | 2018年8月期 | 7,763,040 株 |
| 期末自己株式数 | 2019年8月期1Q | 182,774 株 | 2018年8月期 | 182,757 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2019年8月期1Q | 7,580,278 株 | 2018年8月期1Q | 7,580,433 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は2019年1月10日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (追加情報) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、9月に国内最大級のゲームイベント「東京ゲームショウ2018」が開催され、会期4日間の総来場者数は歴代最多、過去最大規模の企業・団体が出展し、家庭用ゲーム、スマートフォン、パソコンなど、さまざまなプラットフォームに向けた幅広いジャンルの新作タイトルやサービスが発表されました。とりわけ、eスポーツの大型ステージ企画「e-Sports X(クロス)」には、国内だけでなく海外からの来場者や報道関係者が詰めかけ、大きな注目を集めました。

このような状況のもと、当社グループでは、中長期的な企業価値と資本効率の向上に向けて、新たに策定した中期経営ビジョンに基づき、重点施策として3つの組織戦略と2つの事業戦略への取り組みを開始しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、「Nintendo Switch(ニンテンドースイッチ)」向けの開発売上が伸長したことなどにより、売上高は8億52百万円(前年同期比18.8%増)となりました。

利益面につきましては、一般管理費が増加したことなどにより、営業損失58百万円(前年同期は営業損失47百万円)、経常損失35百万円(前年同期は経常損失36百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失34百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失38百万円)となりました。

なお、開発完了タイトル数は、家庭用ゲーム機向け1タイトル、パソコン向け2タイトル、スマートフォン向け2タイトルの合計5タイトルとなりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。文中の各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおりません。

なお、当第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分方法を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。詳細については、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等) II 2. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご覧ください。

① デジタルエンタテインメント事業

当事業におきましては、ゲームを中心とするデジタルコンテンツの企画・開発・運営などの受託を行っております。製品別の内容は以下のとおりです。

ゲームソフト関連の売上は、「Nintendo Switch」向けの開発売上が伸長した結果、3億43百万円(前年同期比155.0%増)となりました。

モバイルコンテンツ関連の売上は、複数のスマートフォン向けゲームにおいて運営業務を着実に遂行し、運営売上が伸長したものの、前年同四半期に比べて開発売上が減少したことにより、3億93百万円(前年同期比20.4%減)となりました。

パチンコ・パチスロ関連の売上は、規制強化の影響により引き続き厳しい受注環境が続くことが予想される中、適切な人員配置を行うべく、ゲームソフト関連やモバイルコンテンツ関連に多くの開発人員を投入した結果、31百万円(前年同期比25.1%減)となりました。

この結果、当事業の売上高は7億68百万円(前年同期比14.5%増)、営業損失26百万円(前年同期は営業損失36百万円)となりました。

② その他事業

当事業におきましては、SI事業、子会社の株式会社フォネックス・コミュニケーションズによる家庭用カラオケ楽曲配信事業、コンサート事業やクレーンゲーム事業などの新規事業を展開しております。

当第1四半期連結会計期間におきましては、子会社の株式会社フォネックス・コミュニケーションズにてコンサート事業を開始した結果、当事業の売上高は84百万円(前年同期比81.5%増)となったものの、コンサート事業に係る費用が売上を大きく上回ったことから、営業損失31百万円(前年同期は営業損失11百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産残高は、前連結会計年度末と比較して1億81百万円減少し、67億33百万円となりました。資産の部におきましては、有価証券、仕掛品などが増加した一方で、現金及び預金、売掛金などが減少したことにより流動資産が3億95百万円減少しております。また、投資有価証券などの増加により固定資産が2億13百万円増加しております。

負債につきましては、買掛金などが増加したものの、未払法人税等、前受金などが減少したことにより、前連結会計年度末と比較して50百万円減少し、9億65百万円となりました。

純資産につきましては、配当金の支払いに伴い、利益剰余金が減少したことにより、前連結会計年度末と比較して1億31百万円減少し、57億67百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年8月期の連結業績予想につきましては、2018年10月5日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2018年8月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2018年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,280,550 | 2,137,522 |
| 売掛金 | 886,291 | 365,091 |
| 有価証券 | 147,368 | 151,584 |
| 仕掛品 | 212,284 | 469,803 |
| その他 | 66,337 | 73,116 |
| 貸倒引当金 | △1,045 | △1,060 |
| 流動資産合計 | 3,591,787 | 3,196,059 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 1,286,669 | 1,305,209 |
| 減価償却累計額 | △704,679 | △713,198 |
| 建物及び構築物(純額) | 581,989 | 592,010 |
| 工具、器具及び備品 | 309,293 | 312,158 |
| 減価償却累計額 | △276,694 | △280,599 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 32,599 | 31,559 |
| 土地 | 709,565 | 709,565 |
| その他 | 71,773 | 71,773 |
| 減価償却累計額 | △56,460 | △57,735 |
| その他(純額) | 15,312 | 14,037 |
| 有形固定資産合計 | 1,339,466 | 1,347,172 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 37,910 | 55,140 |
| ソフトウェア仮勘定 | 17,226 | — |
| 電話加入権 | 2,135 | 2,135 |
| 無形固定資産合計 | 57,271 | 57,275 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 694,028 | 892,104 |
| 退職給付に係る資産 | 24,475 | 24,749 |
| 繰延税金資産 | 64,450 | 66,193 |
| 投資不動産 | 714,847 | 720,708 |
| 減価償却累計額 | △81,734 | △83,580 |
| 投資不動産(純額) | 633,112 | 637,127 |
| その他 | 510,299 | 512,344 |
| 投資その他の資産合計 | 1,926,366 | 2,132,519 |
| 固定資産合計 | 3,323,103 | 3,536,968 |
| 資産合計 | 6,914,891 | 6,733,027 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (2018年8月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2018年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 98,869 | 146,577 |
| 未払法人税等 | 152,366 | 7,468 |
| 前受金 | 76,572 | 38,901 |
| 賞与引当金 | 94,978 | 73,757 |
| 役員賞与引当金 | — | 4,200 |
| その他 | 259,624 | 358,399 |
| 流動負債合計 | 682,411 | 629,305 |
| 固定負債 | | |
| 役員退職慰労引当金 | 264,878 | 268,353 |
| その他 | 68,757 | 67,657 |
| 固定負債合計 | 333,635 | 336,010 |
| 負債合計 | 1,016,047 | 965,315 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 967,000 | 967,000 |
| 資本剰余金 | 1,313,184 | 1,313,184 |
| 利益剰余金 | 3,773,377 | 3,644,355 |
| 自己株式 | △173,009 | △173,025 |
| 株主資本合計 | 5,880,552 | 5,751,514 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △3,510 | △2,775 |
| 為替換算調整勘定 | 21,737 | 21,180 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △20,461 | △19,532 |
| その他の包括利益累計額合計 | △2,234 | △1,127 |
| 非支配株主持分 | 20,525 | 17,324 |
| 純資産合計 | 5,898,843 | 5,767,711 |
| 負債純資産合計 | 6,914,891 | 6,733,027 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自2017年9月1日 至2017年11月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自2018年9月1日 至2018年11月30日) |
|---------------------|--|--|
| 売上高 | 717,848 | 852,922 |
| 売上原価 | 544,980 | 666,391 |
| 売上総利益 | 172,867 | 186,530 |
| 販売費及び一般管理費 | 220,524 | 244,867 |
| 営業損失(△) | △47,656 | △58,336 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2,640 | 708 |
| 受取配当金 | 1,108 | 1,216 |
| 投資有価証券評価益 | 2,428 | - |
| 不動産賃貸料 | 12,658 | 15,207 |
| 為替差益 | - | 12,874 |
| 雑収入 | 3,164 | 2,060 |
| 営業外収益合計 | 22,001 | 32,067 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | - | 5 |
| 不動産賃貸費用 | 7,701 | 9,469 |
| 為替差損 | 3,054 | - |
| 営業外費用合計 | 10,756 | 9,474 |
| 経常損失(△) | △36,411 | △35,744 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券償還益 | 3,135 | - |
| 特別利益合計 | 3,135 | - |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | - | 1,676 |
| 投資有価証券売却損 | - | 190 |
| 特別損失合計 | - | 1,867 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △33,276 | △37,611 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,626 | 2,335 |
| 法人税等調整額 | 3,406 | △2,476 |
| 法人税等合計 | 6,032 | △141 |
| 四半期純損失(△) | △39,309 | △37,469 |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | △508 | △3,201 |
| 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △38,801 | △34,268 |

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自2017年9月1日 至2017年11月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自2018年9月1日 至2018年11月30日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純損失(△) | △39,309 | △37,469 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 8,482 | 734 |
| 為替換算調整勘定 | 4,150 | △556 |
| 退職給付に係る調整額 | 997 | 928 |
| その他の包括利益合計 | 13,630 | 1,106 |
| 四半期包括利益 | △25,679 | △36,362 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △25,171 | △33,161 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △508 | △3,201 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年9月1日 至 2017年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | 計 | 調整額 (注)1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-----------------------|---------------------|---------|---------|-------------|-------------------------------|
| | デジタルエンタ テインメント事業 | その他事業 | | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 671,232 | 46,615 | 717,848 | — | 717,848 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 8,537 | 7,850 | 16,387 | △16,387 | — |
| 計 | 679,770 | 54,465 | 734,236 | △16,387 | 717,848 |
| セグメント損失(△) | △36,597 | △11,059 | △47,656 | — | △47,656 |

(注)1 売上高の調整額△16,387千円はセグメント間取引の消去の額であります。

2 セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2018年9月1日 至 2018年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | 計 | 調整額 (注)1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-----------------------|---------------------|---------|---------|-------------|-------------------------------|
| | デジタルエンタ テインメント事業 | その他事業 | | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 768,312 | 84,609 | 852,922 | — | 852,922 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 4,451 | 14,282 | 18,733 | △18,733 | — |
| 計 | 772,763 | 98,892 | 871,655 | △18,733 | 852,922 |
| セグメント損失(△) | △26,739 | △31,597 | △58,336 | — | △58,336 |

(注)1 売上高の調整額△18,733千円はセグメント間取引の消去の額であります。

2 セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間から、連結子会社であるTOSE PHILIPPINES, INC. の管理手法の変更に伴い、従前「その他事業」に含めて開示しておりました当該連結子会社を「デジタルエンタテインメント事業」に含めて開示しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントの区分方法により作成しております。